

さめがいのあと  
左女牛井之跡

左女牛井(さめがい)は京の名水として平安時代から知られ、源氏の館の庭の中に取り入れられていたと言われている。館は平治の乱で平家の手によって焼かれたが、義経が入洛の際に再建したという。

下京区堀川通六条上ル



京都市ベンチャービジネスクラブ機関誌

# SHAKE HANDS Letter

創造・交流・成長

発行人 京都市ベンチャービジネスクラブ  
事務局 京都市中京区寺町通御池上る 京都市産業観光局商工部産業振興課内 <http://www.kvbc.jp> TEL (075)222-3324

10・11

214

2005年11月10日発行

有言無限

設立20周年を祝して

京都市長 樹本 頼兼

この度、京都市ベンチャービジネスクラブが設立20周年という大きな節目を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴クラブは、昭和60年に京都市域のベンチャー企業の交流組織の草分けとして設立されて以来、国内外企業への視察や各種研修事業の実施、ベンチャー企業の経営や技術に関するセミナーの開催、会員間の交流事業など会員企業の成長発展に関する取組はもとより、優れたベンチャー企業を表彰する「京都ベンチャー大賞」や次代の起業家発掘を目指す「京都ドリーム大賞」の実施など、京都市域のベンチャービジネス振興にも大きく寄与してこられ

ました。これもひとえに、歴代の代表幹事をはじめとする役員並びに会員の皆様の御尽力によりますものと深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

京都市では、経済のグローバル化や情報化の急速な進展、知識社会の到来など、社会経済情勢が大きな転換期を迎えている中、平成14年に策定致しました「スーパーテクノシティ構想」に基づき、「活力あふれるまち・京都」の実現を目指し、様々な施策に取り組んでおります。

新たな感性が求められる現代において、独自の技術と斬新な発想を兼ね備えたベンチャー企業は、産業構造の転

換を図り経済の活性化を担う原動力というべき存在であり、貴クラブのますますの御活躍を大いに期待しております。

結びに、京都市ベンチャービジネスクラブが、この設立20周年を契機としてより一層結束を強められ、更なる発展を遂げられますこと、並びに、会員企業の皆様の益々の御活躍を心からお祈り申し上げます。



## K V B C 2 0 周 年 記 念 事 業

# 京都市ベンチャービジネスクラブ STEP UP KVBC

去る10月7日、ホテル日航プリンセス京都にて京都市ベンチャービジネスクラブ・設立20周年記念事業が盛大に行われました。KVBC会員企業をはじめ、来賓・一般の方合わせて145名が参加され、20年の軌跡をともに振り返りながら参加者相互の交流が深められました。

### プログラム

#### 第1部

開会式典 (13時30分～14時)

挨拶 代表幹事 藤関 治清  
京都市副市長 星川 茂一  
来賓挨拶 京都府商工部理事 山下 晃正様  
京都商工会議所中小企業経営相談センター 坂口 俊一様



平成17年度 副代表幹事、左より藤井氏、井上氏、仲氏、河合氏、田中氏、代表幹事 藤関氏

#### 第2部

パネルディスカッション (14時～15時)

テーマ：「KVBC20年を通して語る

ベンチャービジネスの精神」

パネリスト：KVBC歴代代表幹事

辻 理 (株)サムコ社長)

西河 勝男 (株)暁電機製作所会長)

向園 好信 (サツマ通信工業(株)社長)

藤関 治清 (株)ユニシス会長)

コーディネーター：副代表幹事 田中 峰子氏 (株)富田屋社長)

#### 第3部

アワード (15時～17時)

「第2回京都ドリーム大賞 最終審査・表彰式」

最優秀賞 (京都市長賞) 賞金30万円+副賞

優秀賞 (京都商工会議所会頭賞) 賞金5万円+副賞

奨励賞 (KVBC代表幹事賞) 賞金5万円+副賞

記念講演「夢を勝ち取る！～起業から上場へ～」

ゲストスピーカー：高野 研氏 (スリープロ(株)社長)

#### 第4部

懇親会

(17時30分～19時30分)

## 開会式典

### 挨拶

京都市ベンチャービジネスクラブ代表幹事 藤関治清



KVBCは1985年8月、京都市の呼びかけにより、ベンチャースピリットを持つ起業家たちが集まって結成されたものです。さまざまな研修会やセミナー、プロジェクト事業等を通じて、京都におけるハイテク産業の成長と発展に一定の成果を収めてきました。設立20周年の節目を迎え、長年にわたって培われてきた伝統を踏まえつつ、これからも時代に合わせた新事業を進めていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

京都市副市長 星川茂一



KBVCでは、会員相互の切磋琢磨のもと、新たなビジネス展開・技術開発を推進するだけでなく、ベンチャー大賞やドリーム大賞等を設けて新たな起業家を発掘するなど、京都のベンチャービジネスを牽引し、産業の発展に多大な貢献をしてこられました。京都市においても、新産業・新事業創出に向けて、皆様とともに手を取り合ってさまざまな施策を進めていきたいと考えていますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

### 来賓挨拶

京都府商工部理事 山下晃正様



KVBC設立20周年、おめでとうございます。KVBCが発足した当時、“ベンチャー”という言葉はまだ聞きなれないものでしたが、皆さんの不断の努力によって、世界に誇る技術を生み出す異業種集団へと成長されたこと

をお慶び申し上げます。ご存じのように、ここ10年の間、京都の事業所数は約2万件減少するなど、厳しい状況に置かれています。次の10年では私たちもベンチャー精神を発揮し、京都経済の盛り返しに力を注ぎたいと思います。

京都商工会議所 中小企業経営相談センター所長 坂口俊一様



KVBC設立20周年を迎えられた今、ITを使ったネットビジネスやサービス関連ビジネスが増えるなど、ベンチャーの種類も多様化しつつあります。最近では、自分たちのアイデアをビジネスにして、社会貢献したいという若者が

増えてきました。KVBCではこのたび、京都ドリーム大賞を復活されましたが、これからも若い人たちの創業を大いに支援していただきたいと思います。皆様のご活躍が京都経済のカンフル剤になることを期待しています。

## パネルディスカッション

# KVBC20年を通して語る ベンチャービジネスの精神

### パネリスト

辻 理 (サムコ㈱社長 / KVBC第2代代表幹事)  
西河勝男 (㈱暁電機製作所会長 / KVBC第3代代表幹事)  
向園好信 (サツマ通信工業㈱社長 / KVBC第4代代表幹事)  
藤関治清 (㈱ユニシス会長 / KVBC第5代代表幹事)

### コーディネーター

田中峰子 (㈱富田屋社長 / 副代表幹事)



## 夢を追求する姿勢を忘れない

田中 KVBCも皆様のおかげでやっと二十歳になりました。KVBC、あるいはベンチャー企業を育てるにあたり、歴代幹事の皆様にはいろんなご苦労や努力があったと思います。

辻 ほかの人から「よう、そんなしんどいことやってるな」と言われますが、



私自身、仕事を苦勞だと思ったことは一度もありません。もともとベンチャーは安全・確実なものではないのです。そのリスクを未然に防ぐために、経営ノウハウや資金の問題など、さまざまなことを一生懸命に勉強する必要があると思います。

西河 KVBCの3代目代表幹事として、辻さんから重責を引き継ぎました。当初、製造業のメンバーが中心だったのですが、20年目を迎えてさまざまな業種の人たちが揃うようになり、すそ野の広い異業種グループに育ったのではないのでしょうか。



向園 私は24歳のときに起業して、14年目にやっと法人化することができました。ヒト、モノ、カネがほとんどない状態でのスタートでしたが、自分の夢を実現するんだという気持ちを決して忘れませんでした。

藤関 “ユニシス”という当社の名前は、年齢も性別も学歴も異なる一人ひとりが集まって、大きな力を発揮しようという願いを込めたものです。“独立精神”と“独創性”、この2つの要素がベンチャー起業には大切だと思います。

## 若い人たちの活躍に期待！

田中 ベンチャー企業がこれからさらに発展していくために、どのような改革が必要でしょうか。



辻 ベンチャー企業は単なる中小企業であってはいけないと思います。人材や資金も大切ですが、決定的なことは自社の製品、技術やサービスが、どれだけ創造的で独創的かということ。徹底的に磨きをかけることが必要ではないでしょうか。

西河 なぜ起業したのかというと、人を育てる仕事をしたいと思ったからです。企業には必ず新陳代謝が必要です。



今後どんどんと若い人たちを招き入れ、互いに切磋琢磨していきたいですね。

向園 当初、一人で始めた会社でしたが、今では約130名の社員を抱えるようになりました。人が増えていくなかで重要なことは、いかに時代の変化に気づくかということ。私たちは“サツマ・フィロソフィー”というものをつくって、価値観の共有に努めています。

藤関 KVBCも多くの皆さんの参加を得て、大きく変わろうとしています。これからは若い人たちにバトンタッチしていかなければなりません。20周年は一つの通過点に過ぎません。ぜひ皆さんとともに、次のステップを上っていきたいと思います。本日はどうもありがとうございました。

### 京都市ベンチャービジネスクラブ20周年記念事業アンケート

(回答数 25)

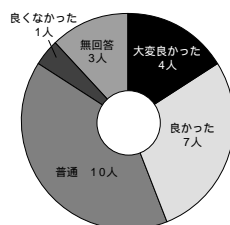
#### 歴代代表幹事によるパネルディスカッションについて

##### 良かった点

- 具体的な話して現実感がある
- KVBC20年の歴史と歩みを振り返ることができた
- 当時の時代背景もわかるお話で興味深く聞けた
- 先輩の有益な話が聞けてよかった

##### 改善点

- もう少し時間をとって議論を深めればより良かった
- パネリスト間でのやりとりがあればもっと良かった
- 今後のビジョンの助言をいただけるとありがたい



## 第2回京都ドリーム大賞 審査報告

次代の起業家をはぐくむ「第2回京都ドリーム大賞」の最終審査ならびに表彰式が行われました。第1次予選を通過した5つのエントリープランは、いずれも斬新なアイデアにあふれたものばかりでしたが、京都ドリーム大賞（京都市長賞）には土佐昭恵さんの「地域密着型コミュニティビジョン」が選ばれました。土佐さんは、「今日から人生が大きく変わりそうな気がします」と受賞の喜びを語っておられました。



エントリー5名の発表後、表彰式の様子

### エントリープランのご紹介（発表者順）

廣江真理子 氏	奈良県奈良市	大学生	「インターネットを用いた無料英会話コミュニティ」
土佐 昭恵 氏	兵庫県三木市	家事手伝い	「地域密着型コミュニティビジョン」
静 由姫 氏	神戸市長田区	大学生	「創食キッチン 学生による新食文化の創造」
柴原 誠 氏	大阪府和泉市	大学院生	「パーキングのコンバージョンビジネス」
須貝 弥恵 氏	神戸市東灘区	無職	「サイクリング広告 [CM(チャリマスター)]」

### 京都ドリーム大賞 京都市長賞

土佐 昭恵さん 「地域密着型コミュニティビジョン」

企業や店舗の広告にはテレビCMが有効ですが、莫大なコストがかかってしまいます。そこで、カフェやレストラン、広場など人がたくさん集まる場所にモニターを設置し、さまざまな情報を流そうというのが「コミュニティビジョン」の要旨です。広告だけでなく、防犯情報や観光情報を発信することで、地域の安全や活性化に寄与できると確信しています。



### 京都ドリーム大賞優秀賞 京都商工会議所会頭賞

静 由姫さん 「創食キッチン ~学生による新食文化の創造~」

学生の斬新なアイデアや豊かな感性を、食品メーカーや外食産業の新商品開発に生かしてもらおうというものです。大学の食堂施設等を使って独自のコンテストや試食を行い、優秀なアイデアを商品化。企業にとってはニーズを商品開発に反映することができ、開発コストを抑えられるのでメリットは大きいと考えています。



### 京都ドリーム大賞優秀賞 KVBC代表幹事賞

柴原 誠さん 「パーキングのコンバージョンビジネス」

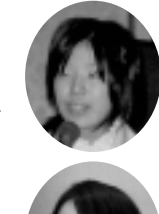
都市部や観光名所周辺の違法駐車が、交通渋滞の大きな原因となっています。そこで、既存の駐車場の稼働率を高めるために、月極駐車場とコインパーキングを組み合わせた新しいサービスを提案します。携帯電話などを使って、ドライバーに駐車場の位置情報や空車情報などを提供することによって、スムーズな駐車が可能になります。



### 京都ドリーム大賞奨励賞

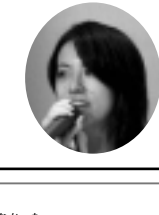
廣江真理子さん 「インターネットを用いた無料英会話コミュニティ」

インターネットのホームページ上で、リアルタイムに英会話する相手を見つけることができるシステム。



須貝 弥恵さん 「サイクリング広告 ~CM(チャリマスター)~」

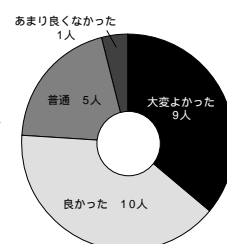
自転りに企業や商品の広告を載せて、学生や主婦、観光客などに利用してもらい、その移動時間をCMとして有効活用するアイデア。



### 京都市ベンチャービジネスクラブ20周年記念事業アンケート（回答数 25）

#### 「第2回京都ドリーム賞」最終審査会について

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 良かった点                       | 理解できた                |
| ・若い人のパワーが見れた                | ・当日発表、投票、即開票の形が気に入った |
| ・社会に目を向けて、その問題点を取り上げた点が良かった | 改善点                  |
| ・斬新なアイデアに感心した               | ・プレゼンテーションの時間がもう少し   |
| ・個々の内容がコンパクトにまとめられ          | 長くても良かった             |



## 記念講演



# 「夢」を勝ち取る！

## ～起業から上場へ～

ゲストスピーカー 高野 研 氏（スリープロ㈱代表取締役社長）

## プロフィール

- 1975年 石川県生まれ、神戸育ち。
- 1995年 立命館大学に在学中に京都市ベンチャービジネスクラブの第1回ドリーム大賞にスリープロの原型となるビジネスプランを応募。「ドリーム奨励賞」を受賞する。
- 1996年 ㈱ザポイントスタジオ（現当社）入社。  
スリープロ事業部として「パソコン家庭教師」を展開。
- 1999年 代表取締役社長に就任。（スリープロ㈱への商号変更は1999年1月）
- 2003年 東京証券取引所マザーズ市場に上場。
- 2004年 平成15年度経済産業省創業・ベンチャー国民フォーラム会長賞を受賞。

私が京都市ベンチャービジネスクラブ主催「京都ドリーム大賞」に応募したのは、今からちょうど10年前、大学2年生のときでした。パソコンが普及しはじめたこの当時、“デジタル”が注目されつつありましたが、そのほとんどが使いにくくて、ユーザーを悩ませていました。町の電気屋さんにはちょっと値段が高いかもしいないが、最後まで買った商品の面倒を見てくれます。つまり、サービスの有料化をヒントに、初心者でもパソコンやインターネットが使えるようにサポートする仕組みができないかと考えました。

今から2年前、東京証券取引所マザーズ市場に上場したとき、「パソコンを教えるお金をいただくビジネスプランは珍しくない。なぜ上場する必要があるのか？」と質問されました。私のビジネスプランは、パソコンを教えるということではなく、教えられる人を組織化し、教えてほしい人を見つけてマッチングするシステムをつくったということ。そこに独創性があるのではないかと思っています。現在では、月間約3万件のお客様からオーダーをいただいています。ディスカウントショップやスーパーなどと連携しながら、デジタル製品に関するトラブル解決を行っているほか、コールセンターや修理センターなどの受付代行などにも取り組んでいます。

私自身、10年前にこのビジネスプランを発案したとき、これで世界を征したいと考えたわけ



第1回京都ドリーム大賞奨励賞授賞者、高野氏の講演

ではありません。むしろ、実際にプランを実行することで、「あいつの考えたことは正しかったんだ」と認めてもらいたいと思いました。あれは失敗だったと言われたくない。今でもそういう気持ちを持っているし、これからも持ち続けたいと思っています。

その一方で、ビジネスモデルそのものは時代のニーズに合わせて、常に変化させ、発展させていくものだと思います。10年前、皆さんが最も困っているのがパソコンの取り扱いでした。次の10年は、医療や金融などの専門的サービスが必要になるかもしれません。今後も、マーケットが何を求めているのかアンテナを張り巡らせながら、私たちが提供できるサービスを考えていきたいと思っています。

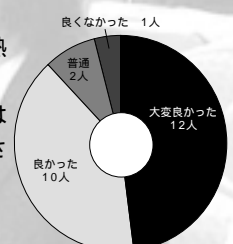
### 京都市ベンチャービジネスクラブ20周年記念事業アンケート（回答数 25）

#### 高野研氏による記念講演について

##### 良かった点

- ・「マーケットは何を求めているか？」原点に帰った気持ちになった
- ・起業、企業成績不振、再起、上場の状況がよくわかって良かった
- ・堅苦しくなく率直なお話しが聞けて有益だった

- ・10年前当時のベンチャーの思い、情熱など生の声が聞けて良かった
- ・KVBCの賞が今につながるまでのお話は今回大賞を受賞された方はじめ、皆さんに大きな希望を与えたのではないかと改善点
- ・資金源を具体的に知りたい



## 懇親会

記念事業の第4部では、各来賓の皆様やアワード受賞者を交えて、交流懇親会が開催されました。KVBCを引っ張ってこられた歴代代表幹事への花束贈呈、また世界的ギタリスト山口武氏の演奏なども行われ、会場は大いに盛り上がりました。KVBC20年間の歩みを振り返りながら、会員相互の親睦が深められました。



京都市産業観光局長  
中野美明氏



「乾杯」の掛け声とともに懇親会スタート！



歴代代表幹事へ花束贈呈、左より辻氏、西河氏、向園氏、藤岡氏

# KVBC設立20周年記念 大忘年会のお知らせ

KVBC恒例の忘年会をものづくり研究会と合同で行います。今年度は20周年ということもあり、例年にも増して盛大に行いたいと思いますので、社員の皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

- 日時 平成17年12月8日(木) 18:00~20:30  
場所 東山山荘「音の眠る森」(京都市山科区北花山上稚児ヶ池1番地 TEL:075-581-3510)  
URL:<http://www.sanyo-kogyo.co.jp/villa/>  
内容 先斗町・芸妓「梅祐」さんによる和笛演奏等 18:00~18:20  
忘年懇親会 18:30~20:30  
クジ引き大会あり(豪華景品を用意しております。お楽しみに！)  
集合 川端五条(京阪五条)北東角 送迎バスあり  
送迎バスが 17:15、17:45に参ります。  
会費 10,000円/1人(当日徴収、領収書発行)

御出席は、11月25日(金)までに  
事務局までご連絡をお願いします。

連絡先  
KVBC事務局(京都市産業振興課 真鍋)  
TEL:075-222-3324 FAX:075-222-3331  
E-mail:[mancg904@city.kyoto.jp](mailto:mancg904@city.kyoto.jp)

## KVBC会員企業 からのお知らせ

10月1日付で、(株)ケルクセキュリティシステムの社名が(株)ケルクに変更となりました。また、仲良二社長が代表取締役会長に就任され、喜多茂康氏が代表取締役社長に就任されました。

## Information

### 活動報告&予定

- |   |   |
|---|---|
| 9月 8日(火) 18:00~20:00 「京都タワーホテル」<br>9月例会「京都ドリーム大賞第一次審査会」   | 10月17日(月) 15:00~17:00<br>「三洋ジーエスソフトエナジー(株)見学」<br>ものづくり研究会 第122回研究例会             |
| 9月22日(木) 18:00~20:00 「京都タワーホテル」<br>ものづくり研究会 第121回研究例会     | 11月 5日(土) ものづくり研究会 第123回研究例会  |
| 10月 7日(金) 13:30~19:30<br>「ホテル日航プリンセス京都」<br>KVBC設立20周年記念事業 | 12月2日~4日 KVBC設立20周年記念上海研修旅行<br>12月 8日(木) 18:00~20:30 「東山山荘」<br>KVBC設立20周年記念大忘年会 |